



令和 8 年度 当初予算の概要

▼目次

第 1	当初予算の全体像	2
第 2	歳入・歳出の主な内容	3
第 3	歳出等の主な事業（所属ごと）	7
第 4	当初予算の分析	19

琴 浦 町

令和8年度 琴浦町 一般会計当初予算 (案) 148億 5300万円 (対前年度: +16億8900万円、+12.8%、過去最大規模)

町民が琴浦町を誇り、居心地がよく、人が集まるまちとするため、「まちづくりビジョン」、「総合戦略」で掲げた将来像の実現に向けた予算を編成しました。「人・地域・産業・環境」の4つの柱で、町民一人ひとりの幸せと活気あふれる琴浦町を実現します。急務の人口戦略については「人口戦略推進室」を設置し、全庁横断的に取り組みます。

1 人を大切に

(1) 安心して子育てできるまち

- ・「こども誰でも通園制度」の開始
- ・不登校対策の充実 [12,518千円]
- ・学校給食費保護者負担の軽減 [61,961千円]
小学校:無償化 中学校:据置き
- ・琴浦 Myスター☆推進事業 (ふるさと教育) [1,139千円]
- ・オムツ定額制提供サービス保護者負担軽減 [690千円]

(2) 心身ともに健康で居心地のいいまち

- ・RSウイルス母子免疫ワクチンの定期接種化 [2,450千円]
- ・高齢者肺炎球菌ワクチン接種 (ワガツの種類変更) [520千円]
- ・健康診査 (各種検診事業) 検診受診勧奨強化 [38,742千円]
- ・AIと電力データを用いたフレイル検知事業 (2年目)
- ・総合体育館トレーニングルーム機器更新 [1,909千円]
- ・文化芸術活動支援 [2,573千円]

(3) みんなで支え合う温かいまち

- ・第5期地域福祉計画・第4期地域福祉活動計画の策定
- ・第10期介護保険事業・高齢者福祉計画の策定
- ・第8期障がい福祉計画・第4期障がい児福祉計画の策定
- ・一人暮らし高齢者の社会参加の促進 [2,760千円]
- ・共生社会の推進 (認知症施策) [5,749千円]
- ・ことうらふれあいマルシェの開催 [35千円]

2 地域の輪を広げる

(1) 人が集うにぎやかなまち

- ・ふるさとまちづくり団体応援交付金 [2,000千円]
- ・公民館を基軸とした地域コミュニティ
以西地域交流センターの完成と活動
- ・地域運営組織活動支援交付金 [5,454千円]
- ・白鳳祭の開催 [5,600千円]

(2) 住みたい・聞きたい・選ばれるまち

- ★サイクルステーション拠点整備事業 [1,500千円]
- ・暮らしそうコトウラ! 新築奨励金 [13,200千円]
- ・おかえりコトウラ! Uターン応援金 [2,000千円]
- ・空き家活用地域おこし協力隊 [5,492千円]
- ・「トリファンタジー」外名刺発行 [723千円]

(3) DX推進による便利なまち

- ★顔認証装置を活用した申請書作成支援システム導入事業 [2,772千円]
- ★公共施設スマートロック構築事業 [13,970千円]
- ・自治体情報システム標準化対応 [121,446千円]
- ・証明書コンビニ交付手数料100円 (R8限定) [182千円]

3 輝く産業、経済の強化

(1) 地域経済が循環するまち

- ・中小企業ステップアップ支援補助金 [600千円]
- ・未来人材奨学金返還支援の対象拡充 [872千円]
- ・産地主体型就農促進支援事業 [1,292千円]
- ・自給飼料生産緊急支援事業 [3,300千円]
- ・ウニの身入り改善実証事業 [500千円]
- ・畜産経営第三者継承事業 [2,595千円]

(2) 未来を拓く新産業を創出するまち

- ★ワイナリーを核とした地域活性化事業 [16,850千円]
- ・柿ぶどう等生産振興事業補助金 [10,652千円]
- ・醸造用ぶどうの生産農業研修生 [11,000千円]
- ・ふるさと融資貸付保証料補助金 [1,050千円]
- ・ふるさと融資 [1,999,000千円]
- ・琴浦でスタート! 応援補助金 [4,000千円]

(3) 琴浦ブランドを強化するまち

- ・がんばる養殖支援事業 (琴浦グランサーモン) [24,000千円]
- ・主要園芸品目生産振興事業 [24,308千円]
- ・新たな園芸品目育成事業 [900千円]
- ・鳥取梨生産振興事業補助金 [23,850千円]
- ・和牛振興計画推進事業費補助金 [10,000千円]
- ・畜産者熟対策事業 [1,225千円]

4 壊さない環境、活かす施設

(1) 未来へつなぐ豊かな自然環境のあるまち

- ・脱炭素先行地域計画事業 [128,513千円]
- ・集会所施設LED化緊急支援事業 [5,000千円]
- ・中小企業省エネエアコン・LED照明導入支援 [9,000千円]
- ・プラスチックリサイクル (分別回収) [38,122千円]
- ・クリーンエネルギー等導入推進事業費補助金 [5,980千円]
- ・赤崎地域コミュニティセンターZEB化改修事業 [44,060千円]
- ・ごみ分別AIアプリの導入 [743千円]

(2) 安全・安心に暮らせるまち

- ・浸水被害防止対策事業 [105,322千円] (参考: 建設56,800農林48,522)
- ・急傾斜地崩壊対策事業 [4,000千円]
- ・危険空家除却事業 (所有者不在建物管理人制度) [8,313千円]
- ・除雪車・消防ポンプ更新事業 [66,890千円]
- ・東桜ヶ丘ブロック崩壊去新設事業 [268,518千円]
- ・聴覚障がい者用情報受信装置の導入 [103千円]
- ・ハザードマップ改定 [4,290千円]

(3) 生活を豊かにする公共施設のあるまち

- ・移動図書館車の導入 [6,069千円]
- ・東伯総合公園改修事業 [49,711千円]
- ・東伯総合公園サッカー場のオープン
- ・旧古布庄保育園改修事業 [189,200千円]
- ・旧以西小学校を活用した以西地域交流センターの設置
- ・小学校環境整備事業 (トイレ・照明改修) [42,334千円]
- ・中学校体育館空調導入基本設計 [2,200千円]
- ・旧カウベルなどの遊休施設のあり方について方向性を決定

特別会計事業

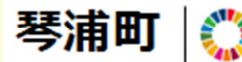
- ・赤崎浄化センター他電気・機械設備更新事業 [491,000千円]
- ・旧簡易水道配水設備更新事業 [66,220千円]
- ・水道検診用スマートメーター導入 [2,046千円]
- ・国保特定健診における特定年齢無償化事業

令和7年度(11号・3月補正)計上事業 (繰越)

- ・町道維持修繕事業 [32,600千円]
- ・琴浦町斎場更新事業 [3,659千円]
- ・情報通信基盤改修事業 [59,400千円]
- ・サイクルステーション拠点整備事業 [40,100千円]

★地域未来交付金の活用

- ★サイクルステーション拠点整備事業 [1,500千円]
- ★顔認証装置を活用した申請書作成支援システム導入事業 [2,772千円]
- ★公共施設スマートロック構築事業 [13,970千円]
- ★ワイナリーを核とした地域活性化事業 [16,850千円]



私たちは、持続可能な開発目標を支援しています。

第2 歳入・歳出の主な内容

1 歳入

当初予算に影響を及ぼした歳入の主な内容については、次のとおりである。

(1) 町税	1,772,690千円(+10,106千円、+0.6%)
ア 町民税個人(現年)	612,652千円(+3,401千円、+0.6%)
イ 固定資産税(現年)	890,634千円(+2,771千円、+0.3%)
ウ 町たばこ税(現年)	102,023千円(+12,059千円、+13.4%)
(2) 地方譲与税	119,112千円(△1,444千円、△1.2%)
(3) 地方消費税交付金	494,301千円(+64,523千円、+15.0%)
(4) 地方特例交付金	29,830千円(+18,571千円、+164.9%)
(5) 地方交付税	4,790,000千円(+210,000千円、+4.6%)
ア 普通交付税	4,500,000千円(+200,000千円、+4.7%)
イ 特別交付税	290,000千円(+10,000千円、+3.6%)
(6) 国庫支出金	1,608,308千円(+64,023千円、+4.1%)
ア 地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	128,513千円(+128,513千円、皆増)
イ 社会資本整備交付金	208,116千円(+105,213千円、+102.2%)
ウ 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	25,300千円(△81,011千円、△76.2%)
エ 地域経済循環創造事業交付金	0千円(△33,333千円、皆減)
オ デジタル基盤改革支援補助金	70,708千円(△21,011千円、△21.9%)
(7) 県支出金	1,105,791千円(△3,513千円、△0.5%)
ア 鳥取梨生産振興事業費補助金	23,850千円(△22,724千円、△48.8%)
イ 市町村学校給食費軽減交付金	41,756千円(+41,756千円、皆増)
ウ 国土地籍調査事業費補助金	49,915千円(+24,825千円、+98.9%)
エ 主要園芸品目生産振興事業費補助金	16,144千円(+16,144千円、皆増)
オ 公立学校情報機器整備事業費補助金	0千円(△48,546千円、皆減)
(8) 寄附金	409,312千円(+1,501千円、+0.4%)
(9) 繰入金	1,159,410千円(+140,737千円、+13.8%)
ア 基金繰入金	1,144,217千円(+144,280千円、+14.4%)
①財政調整基金繰入金	442,000千円(△35,000千円、△7.3%)
②公共施設等建設基金繰入金	268,500千円(+266,500千円、+13325%)
③ふるさと未来夢基金繰入金	330,000千円(△18,131千円、△5.2%)

④減債基金繰入金	77,000 千円 (+77,000 千円、皆増)
イ 特別会計繰入金	16,193 千円 (△2,543 千円、△13.6%)

(10) 町債	2,789,400 千円 (+1,324,100 千円、+90.4%)
ア 地域総合整備資金貸付事業債	1,999,000 千円 (+1,789,000 千円、+851.9%)
イ 過疎対策事業債	528,100 千円 (△281,700 千円、△34.8%)
ウ 緊急自然災害防止対策事業債	158,500 千円 (△196,000 千円、△55.3%)
エ 公営住宅建設事業債	50,000 千円 (+50,000 千円、皆増)
オ 緊急防災・減災事業債	34,700 千円 (+3,000 千円、+9.7%)

2 歳 出

当初予算に影響を及ぼした歳出の主な内容については、次のとおりである。

(1) 議会費	105,157千円(+8,604千円、+8.9%)
ア 議員人件費	75,642千円(+3,570千円、+5.0%)
イ 町議会運営一般	14,089千円(+4,019千円、+39.9%)
(2) 総務費	2,266,197千円(△604,710千円、△20.1%)
ア ふるさと納税	607,362千円(+3,609千円、+0.6%)
イ 電算管理(総合行政システム)	172,971千円(△60,585千円、△25.9%)
ウ 地域交通対策事業	113,771千円(+1,151千円、+1.0%)
エ 光ケーブル施設維持管理	49,881千円(△3,440千円、△6.5%)
オ 防災行政無線システム維持管理	2,817千円(△324,171千円、△99.1%)
(3) 民生費	3,658,426千円(+194,326千円、+5.6%)
ア 障がい者自立支援給付費	560,787千円(+19,390千円、+3.6%)
イ 後期高齢者医療事務	399,120千円(+22,044千円、+5.8%)
ウ 児童手当支給事業	337,132千円(+26,610千円、+8.6%)
エ 介護保険事業	334,841千円(+2,393千円、+0.7%)
オ 生活保護扶助事業	174,497千円(+30,157千円、+20.9%)
(4) 衛生費	818,785千円(+177,005千円、+27.6%)
ア じん芥処理	278,241千円(+26,377千円、+10.5%)
イ 脱炭素先行地域計画事業	128,513千円(+128,513千円、皆増)
ウ 予防接種	71,347千円(△20,201千円、△22.1%)
エ 健康診査	40,642千円(+487千円、+1.2%)
オ エコライフサイクル確立事業	40,277千円(+12,662千円、+45.9%)
(5) 農林水産業費	1,005,806千円(△227,717千円、△18.5%)
ア 日本型直接支払交付金事業	159,392千円(△2,177千円、△1.3%)
イ 農業集落排水事業繰出金	152,534千円(△18,684千円、△10.9%)
ウ 土地改良事業の推進	91,539千円(+1,146千円、+1.3%)
エ 野菜振興対策事業	70,099千円(+36,773千円、+110.3%)
オ 国土地籍調査事業	58,443千円(+25,175千円、+75.7%)
(6) 商工費	2,178,165千円(+1,785,448千円、+454.6%)
ア 商工業の振興	2,026,158千円(+1,797,846千円、+787.5%)
イ 道の駅ポート赤碕運営管理	28,991千円(+26,061千円、+889.5%)
ウ 観光振興事業	28,237千円(+9,359千円、+49.6%)

(7) 土木費	1,305,496 千円(+204,066 千円、+18.5%)
ア 公共下水道事業繰出金	458,860 千円(+37,795 千円、+9.0%)
イ 町道等改良整備事業	275,769 千円(△71,889 千円、△20.7%)
ウ 住宅管理事業	215,983 千円(+180,296 千円、+505.2%)
エ 除雪対策事業	69,528 千円(+32,781 千円、+89.2%)
オ 防災減災浸水被害防止対策事業	56,800 千円(△33,200 千円、△36.9%)
(8) 消防費	652,899 千円(+289,387 千円、+79.6%)
ア 非常備消防事務経費	346,858 千円(+255,214 千円、+278.5%)
イ 常備消防費	283,980 千円(+32,805 千円、+13.1%)
(9) 教育費	1,311,046 千円(△160,640 千円、△10.9%)
ア 学校給食事業	228,021 千円(+43,775 千円、+23.8%)
イ 生涯学習センター管理費	172,261 千円(+128,846 千円、+296.8%)
ウ 一般経常経費(小学校)	114,163 千円(+45,824 千円、+67.1%)
エ 一般経常経費(中学校)	47,322 千円(△33,209 千円、△41.2%)
オ 東伯総合公園改修事業	49,711 千円(△308,099 千円、△86.1%)
(10) 公債費	1,530,168 千円(+23,301 千円、+1.5%)
ア 起債償還元金	1,404,346 千円(△14,209 千円、△1.0%)
イ 起債償還利子・一時借入利子	125,882 千円(+37,510 千円、+42.5%)

第3 歳出等の主な事業（所属ごと）

1 総務課

（1）運営体制の整備

①職場の健全な運営 [300 千円] 【拡充】

職員が生き生きと働き、持てる能力を発揮できる職場環境を実現するため、メンタルヘルスクエアを充実する。新規採用者・異動者・昇任者を対象に個別に外部の開業保健師と面談する機会を設け、メンタルヘルス不調の早期発見に務める。

②職員の政策の能力向上と実践 [5, 593 千円] 【拡充】

韓国麟蹄郡へ職員を短期派遣し、行政交流を実施する。

階層別研修、アンコンシャスバイアスチェック、接遇などテーマ別研修の実施により、職員の能力向上を図ることにより、町行政の推進に資する。

③ふるさと納税による財源確保 [607, 362 千円] 【継続】

魅力ある返礼品の開発や寄附者の共感が得られる事業開発により、ふるさと納税の増収を図り、財源確保を行うとともに魅力ある独自事業を展開する。

（2）町民と共につくるまちづくりと仕組みづくり

①部落自治振興 [40, 537 千円] 【継続】

従来の部落自治振興交付金により防災活動、除雪、集会施設の不動産登記手数料など、各種支援を幅広く実施する。国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した「集会施設LED化事業補助金」により自治会の照明LED化を支援し、省エネ化を推進する。（令和9年度までの3ヶ年事業の2年目）

（3）DXの推進による行政サービスの向上

①住民情報システム標準化対応 [121, 446 千円] 【継続】

国が進める主要20業務について、国標準仕様に準拠した新システムへ移行する。（令和8年8月移行予定）

②公共施設のスマートロックシステム導入 [14, 052 千円] 【新規】

運用中の公共施設予約システムと連動するスマートロックシステムを導入し、施設利用者の鍵の受取、返却の効率化を図る。

③地区公民館窓口リモート対応の検討 [0 千円] 【新規】

各地区公民館と役場窓をリモートでつなぎ窓口対応するしくみを検討する。

（4）持続可能な公共施設のあり方

①公共施設等の総合管理 [2, 192 千円] 【継続】

公共施設劣化度調査を実施し、施設の状況に応じた管理計画の見直しを行う。

②普通財産の解体 [9, 548 千円] 【新規】

旧安田地区公民館、旧安田保育園及び旧安田小学校プールの解体に向けて、工事の設計を行う。

③公共施設の低濃度PCB処分 [2, 019 千円] 【新規】

公共施設の電気設備内に存在している低濃度PCB汚染物等を処分し、安全な施設管理を行う。

(5) 安全安心なまちづくり

①地域防災力向上 [5,805 千円] 【拡充】

地域防災力の向上を図るため、河川の浸水想定区域、防災気象情報の変更を反映したハザードマップを作成するほか、支え愛マップや個別避難計画を作成を推進する。

②消防団機能強化 [36,390 千円] 【新規】

導入から20年以上経過した消防ポンプ自動車（第7分団、赤碕）を1台更新する。

③東桜ヶ丘ブロック塀撤去フェンス新設 [268,518 千円] 【新規】

家畜改良センター鳥取牧場と東桜ヶ丘集落の間に設置されている危険ブロック塀を撤去し、フェンスを新設する。

2 町民生活課

(1) 脱炭素社会の実現とGXの推進

①脱炭素先行地域計画事業 [128,513 千円] 【継続】

脱炭素先行地域（倉吉市・北栄町・琴浦町）として東大山グリーンエネルギー地域振興公社が取り組む営農型太陽光発電設備などの構築を支援し、2050年のカーボンニュートラル実現を加速させる。

②クリーンエネルギー等導入推進事業費補助金 [5,980 千円] 【拡充】

クリーンエネルギー等導入推進事業費補助金の補助率及び上限額を拡充し、脱炭素先行地域として町民の設備導入を強力に支援することで、カーボンニュートラルの実現に向けた脱炭素化の取組を加速化する。

③資源循環モデルの構築（GX推進） [8,891 千円] 【拡充】

地域資源である家畜排せつ物や動植物性残さ等の有効活用（アップサイクル）を図るため、前年度の検討結果に基づき、社会実装に向けた新たな資源循環モデルを構築する。実施にあたっては、関係省庁や外部有識者等の助言を得るとともに、関係団体や生産者等との連携による調査研究を行い、実効性の高い仕組みづくりを構築する。

④デコ活宣言の推進（環境保全） [990 千円] 【新規】 【拡充】

県内自治体に先駆けて「デコ活宣言」を行い、脱炭素につながる町民の行動変容やライフスタイル転換を強力に後押しする。こどもエコクラブ活動支援事業補助金、町民参画型のこども向け環境学習などにより、町民一人ひとりができる脱炭素の取組を促進する。

⑤じん芥処理（ごみ分別AIアプリ導入） [743 千円] 【新規】

AI技術を活用した「ごみ分別アプリ（町公式LINE内）」を導入する。文字検索や画像認識により、住民が簡単かつ正確に分別方法を確認できる環境を整備する。分別を積極的に取り組むことで、環境に対する意識の醸成を図る。

(2) DXの推進による窓口・住民サービスの向上

①コンビニ交付手数料の減額（期間限定100円） [182 千円] 【拡充】

マイナンバーカード更新時期の到来に伴う窓口混雑を緩和するため、コンビニ交付手数料を期間限定で一律100円に減額する。身近なコンビニでの証明書取得を促進し、コンビニ交付の利便性の浸透や、窓口の待ち時間短縮を図る。

②戸籍住民登録事務（書かない窓口の推進） [2,772 千円] 【拡充】

窓口DXaaSにより導入した顔認証装置について、「申請書作成システム」を新たに搭載し、窓

口申請書類に氏名や住所等が自動転記できるよう機能を拡充することで、町民の記入負担を軽減する。

③マイナンバーカード更新ピークに対応するための体制整備 [1,093 千円] **【新規】**

マイナンバーカード及び電子証明書の更新件数増加に対応するため、本庁舎ロビーの総合案内とマイナンバーコーナーを統合・拡張し、ワンストップで手続き可能な体制を整備する。

3 企画政策課

(1) ワイナリーを核とした地域活性化

①ワイナリーオープンを好機とし特産品のPR [8,850 千円] **【新規】**

琴浦産ぶどうによるワイン生産に取り組む民間事業者が整備するワイナリーオープンを機に、ワインを含めた地域特産品のPRに取り組む。外部専門家のサポートを受け「ワインのまち」としてブランディングを推進するとともに、琴浦町の特産品を紹介するPR動画の作成や新聞広告等を活用し、効率的な情報発信を進める。

②醸造用ぶどう産地の形成と規模拡大 [8,000 千円] **【新規】**

耕作放棄地の再生・活用を図るため、補助金を交付し醸造用ぶどうの産地形成と規模拡大を推進する。また、民間専門家による栽培コンサルティングを導入し、高品質な醸造用ぶどうの増産と安定生産を目指す。

(2) 地域最適化への人口戦略推進

①全庁プロジェクトの開始 [180 千円] **【新規】**

人口減少に対応し、持続可能で効率的な社会基盤を再構築するため「人口戦略推進室」を設置する。あわせて、管理職等による本部会議を設置し、全庁体制でプロジェクトを推進する。

また、急速に少子化が進んでいる状況を踏まえ、鳥取大学との連携事業により最新のデータに基づく人口推計を作成し、地域の最適化について分析・研究を進める。

(3) 韓国麟蹄郡との交流促進

①麟蹄郡少年サッカー交流団の受入 [400 千円] **【継続】**

令和6年度、7年度と青少年サッカー交流を通して交流を深めてきた。麟蹄郡との協議の結果、令和8年度は麟蹄郡青少年サッカー交流団を受け入れることとし、引き続きスポーツを通じた交流を深め、友好親善交流協定自治体として交流を促進する。

②麟蹄郡行政団の受入 [350 千円] **【新規】**

麟蹄郡との更なる交流の発展や相互協力を強化していくため、職員研修の一環として、相互派遣を実施する。麟蹄郡行政団を受入、今後の交流発展と相互協力に向けた意見交換等を行う。

(4) 持続可能な地域交通の確保

①住民のたすけあいによる共助交通 [1,800 千円] **【継続】**

「たすけあい交通ことうら」（安田・成美地区）、「上郷・倉坂たすけあい交通」（上郷・倉坂地区）による、住民主体の共助交通（交通空白地有償運送）を支援する。

③バス車両の計画的な更新 [13,000 千円] **【新規】**

老朽化したバス車両を計画的に更新しており、バス車両1台を購入する。

(5) 移住・定住の促進

①おかえりコトウラ！Uターン応援金 [2,000千円]【新規】

県外からUターンする若者・子育て世帯の実家改修費用を助成し、Uターンのきっかけと環境づくりを支援する。

②地域おこし協力隊による空き家の利活用促進 (7) ②③に掲載。

(6) 琴浦応援団 関係人口の拡大

①琴浦会の開催 [1,528千円]【継続】

琴浦町出身者等で構成する琴浦会の交流会を東日本、西日本両地区で開催し、琴浦町の応援団として、つながりを深める。

②コトウラ ファンサポーターの交流 [723千円]【拡充】

関係人口として積極的に琴浦町に関わる「コトウラ ファンサポーター」により交流イベントを開催するなど、交流から生まれる企画等により、新たな関係人口を広げていく。また、デジタル名刺の活用により、琴浦町のPRを行う。

(7) 地域おこし協力隊による地域の活性化

①地域おこし協力隊インターン（1人） [1,432千円]【新規】

地域おこし協力隊のインターン制度を活用し、3か月のインターン期間、協力隊の活動や生活を体験することにより、採用時のミスマッチを防止する。

また、企業等との連携により、協力隊の活動をサポートする。【業務委託型】

②地域おこし協力隊 空き家リノベーションモデル事業の実践（1人） [5,492千円]【新規】

民間事業者との連携による事業委託型（町と事業者等が連携・協力し地域課題に取り組み、事業者等が雇用し活動を支援する）の協力隊により空き家の利活用に取り組む。

民間事業者のノウハウを活かし、空き家のリノベーションを行い、空き家の利活用を促進する。【業務委託型】

③地域おこし協力隊 空き家ナビ登録の推進と物件の利活用促進（1人）【新規】

増加する空き家に対応し、空き家対策に取り組む協力隊を募集する。空き家所有者へのナビ登録推進や、空き家に関する研修会等の企画・運営を担当する。【会計年度任用職員】

4 商工観光課

(1) 新たな魅力づくりへ向けた挑戦

①サイクルステーションのオープンイベント [1,500千円]【新規】

鳥取うみなみロードの中間地点にあたる「旧韓国物産館」を、サイクリングの休憩・点検場所、レンタサイクルを行う施設としてオープンする。海側の観光拠点として情報発信を強化し、通過型から滞在型への転換を図る。

②地域おこし協力隊員の配置 [5,528千円]【新規】

サイクルステーションで従事する協力隊員を1名配置する。町観光協会や地域と連携し、海側観光をPRする。

(2) 賑わいや活力の回復

①白鳳祭開催の支援 [4,800千円+800千円]【観光振興寄付金】【継続】

2年ぶりの白鳳祭開催を支援する。

(3) 主な施設整備

①赤碕町漁協直売センターの土地購入 [7,095 千円] 【新規】

赤碕町漁協の経営改善支援策として、また、ポート赤碕内の土地の管理を町がまとめ、将来の大規模改修や公共の利用をスムーズにするため、赤碕町漁協直売センターの土地を購入する。

②ポート赤碕高圧受電設備更新設計・工事

[29,447 千円（継続費 令和8年度：17,739 千円、令和9年度 11,708 千円）] 【新規】

ポート赤碕物産館の高圧受電設備は、耐用年数が過ぎ、塩害による内部の腐食も進んでいるため、更新工事を行う。

(4) 循環する地域経済の促進と人材確保・育成

①中小企業省エネエアコン・LED照明導入緊急支援 [9,000 千円] 【新規】

エネルギー価格高騰の影響を受ける事業者の支援及び省エネルギー対策促進を図るため、町内事業者が行う省エネエアコン及びLED照明の導入に要する経費の一部を支援する。

②早期再就職支援助成金 [4,300 千円] 【新規】

鳥取部品の工場閉鎖に伴う離職者の早期再就職に向け、受入事業者を支援する。

(5) ふるさと融資と融資に係る保証料の支援

①大山乳業アイスクリーム工場整備事業 [1,999,000 千円] 【新規】

アイスクリーム工場を建設するための財源として、長期の無利子資金を融資する。

②ふるさと融資保証料補助金 [1,050 千円] 【新規】

ワイナリー事業が軌道に乗るまでの5年間、保証料を補助する。

5 税務課

(1) 住宅新築資金等の債務整理

①住宅新築資金等債務整理事業 [7,096 千円] 【継続】

住宅新築資金等貸付金債権の回収のため、法令に則り強制執行等を実施し債務整理する。

(2) 事前防災としての国土地籍調査事業

①国土地籍調査事業 [58,443 千円] 【継続】

実施個所を1カ所増加し、3カ所調査する。1カ所については、新手法の航空レーザ測量データを活用した地籍調査を実施し、進捗を図る。

6 農林水産課

(1) 野菜振興対策事業

①鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業 [26,274 千円] 【継続】

高収益野菜等のハウス栽培品目の生産拡大を図るため、鳥取県が開発した鳥取型低コストハウス（すいかハウス13棟）の導入を支援する。

②主要園芸品目生産振興事業 [24,308 千円] 【新規】

ブロッコリー、ミニトマト、白ネギなど主要園芸品目の品質向上、生産拡大のための機械や設

備導入を支援する。

(2) スマート農業推進事業

① スマート農業社会実装促進事業 [4,365 千円] 【継続】

スマート農業の社会実装を促進するため、スマート農機等の導入経費の支援を行う。

(3) 畜産振興対策事業

① 畜産経営第三者継承事業 [2,595 千円] 【継続】

第三者継承に取り組む和牛肥育の新規就農者の就農時及び就農から5年以内に必要な機械、施設整備及びリース料を助成する。

② 琴浦町畜産暑熱対策事業 [1,225 千円] 【継続】

酪農における暑熱ストレスによる生産性低下を防ぐため、牛舎の暑熱対策に係る費用を助成する。

③ 琴浦町自給飼料生産緊急支援事業 [3,300 千円] 【継続】

酪農経営の維持と農地の活用及び環境保全を図るため、物価高騰に伴う自給飼料を生産する酪農家が自ら生産する飼料作物の種子代の一部を緊急支援し、負担の軽減を図る。

※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金対象事業

(4) 田越・笠見地区浸水対策事業

① 地盤変動影響調査業務委託料 [8,462 千円] 【継続】

放水路新設及び水路改修工事に伴う地盤変動影響調査（事前・事後）を行う。

② 田越地区農業用排水路改修工事 [39,060 千円] 【新規】

田越地区の農業用排水路の改修工事を行う。

(5) 水産振興対策事業

① がんばる養殖支援事業費補助金 [24,000 千円] 【継続】

令和7年度に策定し、認定された「がんばる養殖プラン」に従い、とっとり琴浦グランサーモンの生産性向上を図るために導入する機器や設備等への支援を行う。

② 漁業者安全見灯整備事業 [500 千円] 【新規】

漁業者の夜間や悪天候時の航行に不可欠な目標物である見灯について、視認性を改善し、維持管理が容易となるような周辺整備について支援を行う。

③ ウニの実入り改善実証補助事業 [500 千円] 【新規】

磯焼けの原因の一つであり、これまで駆除してきた大量発生する「痩せウニ」について、漁業者から養殖業者が買い取り、養殖することで身入りを改善させる。廃棄される野菜くずなどの未利用資源も一部活用し、品質やコスト面での実証について支援を行う。

7 すこやか健康課

(1) 健診受診率の向上で、早期発見・予防を推進

① 健診受診率向上にむけた取組み [637 千円]

- ・ 3町（湯梨浜、北栄、琴浦）で連携し、健診受診勧奨動画をTCCで放映 【新規】
- ・ 特定年齢（30歳、40歳等）を対象に、がん検診未受診者へ個別の受診勧奨 【新規】

- ・健診WEB予約システムの実施【継続】
- ・出張がん検診の実施（肺がん検診、大腸がん検診）【継続】

（２）熱中症の予防啓発

- ①高齢者を対象とした熱中症予防に向けた講演会の実施 [140 千円] 【新規】

（３）一人暮らし高齢者への支援

- ①介護予防サークル活動支援事業（重層的支援体制整備事業）[2,800 千円] 【拡充】

介護予防サークル内の一人暮らし高齢者人数に応じた加算を新たに設けることにより、介護予防サークル活動支援事業を強化し、閉じこもりがちな高齢者の社会参加を促進する。

- ②AIと電力データを用いたフレイル検知事業（高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業）[一千元] 【継続】

電気の使用状況とAIを用いてフレイルリスクの高い後期高齢者を早期に発見し、訪問等を行うことにより、個別の支援へと繋げる。令和8年度は、無償の協同事業として実施する。

（４）高齢者の予防接種の充実

- ①肺炎球菌ワクチンの予防接種 [520 千円] 【拡充】

65歳を対象とした肺炎球菌予防接種で使用するワクチンについて、国の方針に基づき、従来の「23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン」から、より有効性の高い「沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン」へ変更する。

8 福祉あんしん課

（１）地域福祉の充実

- ①重層的支援体制整備事業費 [19,010 千円] 【拡充】

制度の狭間や複合的な課題に対応するため、①相談支援事業②参加支援事業③地域づくり事業を一体的に実施する。生活困窮者等自立相談支援事業は社会福祉協議会へ委託し、地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応する、断らない包括的な支援体制を整備する。

- ②生活困窮者自立支援事業[5,918 千円] 【拡充】

家計改善支援事業を社会福祉協議会へ委託し、生活困窮者等自立相談支援事業と一体的に生活再生の支援を行う。

- ③子どもの居場所づくり事業[1,080 千円] 【継続】

新たに「子どもの居場所づくり」の取組を行う民間団体等の立ち上げを支援し、地域における子どもの居場所づくりの取組の運営継続・拡充を図る。

（２）障がい者福祉サービスの充実

- ①自立支援給付費 [560,787 千円] 【継続】

障がいのある人の自立促進、生活改善、社会参加の増進を目的とし、住民と町、事業所が連携をとり、誰一人取り残さないよう必要なサービスを提供する。

- ②障がい児施設通所給付費 [35,199 千円] 【継続】

子どもの日常生活において自立に必要な訓練、集団活動を通して「社会とつながること」を意識した交流促進を支援する。入学前から担当課、子育て応援課、教育総務課が連携し、子どもの

成長を見据えた「当事者本人に必要なサービス」を切れ目なく提供する。

9 子育て応援課

(1) こども・子育て施策の総合的な推進

①児童手当支給事業 [337, 132 千円] 【継続】

国の「こども未来戦略」に基づき、児童を養育している保護者等に児童手当を支給することにより、次代の社会を担う児童の健やかな成長を促す。

(2) 妊娠期からの伴走型相談支援体制の強化

①母子健康管理システムの機能強化 [11, 187 千円] 【拡充】

母子健康管理システムのバージョンアップ（標準化対応）による機能強化により、職員の業務効率化を進め、相談業務や保護者支援体制の充実を図る。

②RS ウイルス母子免疫ワクチンの定期接種化 [2, 450 千円] 【拡充】

予防接種法等の改正に伴い、乳幼児におけるRS ウイルス感染症予防のため、妊娠28週から37週未満の妊婦を対象とした予防接種を令和8年度から公費負担で行う。

(3) 教育・保育の充実

①乳児等通園支援事業（通称：こども誰でも通園制度）【新規】

0歳6か月から3歳未満の未就園児を対象に、保護者の就労要件を問わず、月10時間までの利用可能枠の中で柔軟にこども園等を利用できる「乳児等通園支援事業（通称：こども誰でも通園制度）」を実施する。

10 建設住宅課

(1) 道路の改良と維持管理

①道路改良事業 [275, 769 千円] 【継続】

町道の歩行者及び通行車両の安全確保、アクセスや道路ストック効果の向上を図る。

町道駅前八幡線道路改良工事をはじめ継続する通学路の安全対策等の道路改良工事、橋梁修繕工事等を実施する。

②道路維持管理事業 [32, 926 千円] 【継続】

町道において、一般の交通に支障を及ぼさないよう、道路や道路施設、道路付属物についての維持修繕を行い、道路機能を良好に保つ。

また、道路や水路の修繕に必要な原材料の支給や機械の借上げ料の助成、町道に張り出している支障木について、自治会や個人に対し伐採にかかる経費の一部を助成することにより、地域活動の促進を図る。

(2) 治水対策

①防災減災浸水被害防止対策事業 [56, 800 千円] 【継続】

豪雨被害防止のため、対策工事を実施する。今年度も引き続き公文地区及び三保・鋤地区の対策工事を行う。

②河川維持管理事業 [50, 600 千円] 【拡充】

準用河川、普通河川の維持修繕を行う。今年度は、暗渠排水管の接続不良が原因と考えられる地中の空洞化の解消を図るため、赤碕地区水路改修工事を実施する。

(3) 除雪対策

①除雪対策事業 [69,528千円]【継続】

積雪時における安全で円滑な交通の確保や通学路における児童・生徒の安全確保を図る。また、持続可能な除雪体制を確保するため、除雪機械の運転手となる担い手を育成するための費用の一部を助成する。

今年度は、令和3年度から計画的に実施している除雪車の更新を1台行い、除雪作業の効率化、ならびに道路利用者の安全性向上を図る。

(4) 住宅管理と一般管理費

①住宅管理事業 [215,983千円]【拡充】

住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、住民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する。

琴浦町町営住宅長寿命化計画に基づき、予防保全的な修繕等を計画し、建物の長寿命化を図る。今年度は、とうはくハイツの改修工事と、槻下団地の給湯器取替工事(1期)、町営住宅の遊具撤去工事を計画している。

また、耐用年数を迎える住宅等については、町営住宅としての用途廃止に向け、入居者と調整して解体や払い下げを計画していく。

住宅使用料の滞納者については、引き続き粘り強い納付指導や訴訟等を行っていく。

②一般管理費 [46,722千円]【拡充】

住宅の耐震化を促進するため、診断、設計、改修に対し経費の一部を助成するとともに、ブロック塀の撤去や改修についても一部助成を行う。これまでの住宅単位だけでなく、居室単位の改修、耐震シェルター、耐震ベッドについても、今年度より補助対象となるよう対象施設を拡充する。また、アスベストの含有調査や除去工事、施設のバリアフリー化についても経費の一部を助成する。

都市計画関係では、人口減少時代の進展を踏まえた持続可能なまちづくりを実現するため、医療・福祉・商業などの都市機能や居住機能の適正な誘導を図ることにより「暮らしやすさ」の維持・向上を目指すため、今年度も引き続き、立地適正化計画の策定に取り組む。

(5) 空き家対策

①空き家対策事業 [19,899千円]【継続】

危険空き家等の除却を促進させるため、除却に係る経費の一部を助成する。また、所有者の存在しない危険空き家1件について、所有者不存在建物管理人制度を活用した空き家除却を行う。

1.1 上下水道課

(1) 環境に配慮した公共施設の運営

①赤碕地域コミュニティーセンターZEB化改修事業 [44,060千円]【継続】

県内初となる改修によるNearly ZEB化に向け、赤碕地域コミュニティーセンター(分庁舎)の詳細設計等を実施する。(省エネ+創エネにより、エネルギー消費量を基準の25%以下まで削減)。

(2) 上水道の主な事業〈水道事業会計〉

①配水管布設替工事等 [309, 569 千円] 【継続】

安全で安心して飲める水の安定供給を図るため、老朽化した水道施設の更新や、旧簡易水道地区の配水管を上水道配水管と接続するための配水管新設工事等を行う。

(3) 竹内地区配水池更新事業〈水道事業会計〉

①竹内地区配水池更新工事 [213, 400 千円] 【継続】

安定した上水道の供給を図るため、老朽化した竹内配水池及び赤碕金屋配水池の機能を統合し、移転新設を行う。

(4) 下水道の主な事業〈下水道事業会計〉

①下水道設備等更新 [526, 782 千円] 【継続】

生活環境の向上と公共水域の水質改善を図るため、下水道施設の整備を行う。

1.2 教育総務課

(1) 誰一人取り残さない学びのセーフティネット

①不登校対策の拡充 [22, 049 千円] 【拡充】

学校内の居場所づくりとして、校内サポート教室を東伯中、赤碕中、浦安小、赤碕小の4校に設置するとともに、教育相談員やスクール・ソーシャル・ワーカーを引き続き配置する。また、フリースクール利用料に対する助成は、近隣施設の利用料設定状況から上限額を引き上げる。

②安全な学校給食の提供と保護者負担軽減 [135, 855 千円] 【拡充】

物価高騰に対し1食あたりの単価を見直し、給食の質を確保する。

給食費保護者負担額については、国県の交付金等も活用し、小学生は無償、中学生は据置きとする。

給食センター施設設備は令和6年度から年次的に更新を行っており、今年度は冷凍冷蔵庫やコンテナの更新と照明LED化を実施。また、給食の安定供給のため、適切な点検、整備、修繕等を行う。

③学校施設の整備と適切な維持管理 【拡充】

以前からニーズの高い小中学校トイレの洋式化について2か年に分けて実施する。

蛍光灯の製造終了に伴う照明のLED化を年次的に実施するにあたり、小学校3校の詳細設計を行う。

また、点検による指摘事項や危険箇所などに対応し、必要な修繕を実施する。

(2) 一人ひとりの可能性を引き出す教育

①個に応じた学びや学校生活のサポート [101, 245 千円] 【拡充】

学習活動のほか、日本語や学校生活の介助など、個に応じたサポートを行うために、必要な人員を配置する。

医療的ケアを必要とする児童生徒に対応するため、看護師を派遣する。

(3) 急速な少子化を踏まえた今後の教育

①10年後の琴浦町教育の在り方を考える [175 千円] 【新規】

義務教育段階で求められる教育のあり方について、学校や地域などとおした意見集約を始める。

1.3 社会教育課

(1) 生涯にわたる学びの推進

①生涯学習センターの施設整備

一般照明用の蛍光灯（ランプ）の製造・輸出入が2027年末までに段階的に廃止されることに伴い、既設の蛍光灯及び水銀灯をLED照明に改修する。その他必要な修繕を行い、利用環境の改善を図る。

- ・生涯学習センター照明LED化改修工事 [122,507 千円] 【新規】
- ・空調中央監視装置、稼働椅子制御装置、図書館カーテン他 [10,225 千円] 【新規】

②自立した学習を支援する図書館サービスの充実 [26,405 千円]

移動図書館車を導入し、広く本を手にする選ぶ楽しさを届け、読書活動を推進する。

- ・移動図書館車の導入 [6,069 千円] 【新規】

(2) 地区それぞれの社会教育や地域づくりの推進

①地区ごとの社会教育と地域づくり活動の推進【継続】

公民館による「学び、つながる」社会教育活動の更なる充実を進めるとともに、地区ごとの実情に応じた地域づくりの基盤をつくる。

- ・9地区公民館の施設管理と、公民館活動 [25,347 千円]
- ・活動拠点の整備
改修を終えた旧以西小学校新施設への以西地区公民館の移転オープン
旧古布庄保育園を地域の活動拠点に整備するための詳細設計 [18,920 千円] 【新規】

(3) スポーツ振興と環境整備

①東伯総合公園の整備

- ・給排水管路布設工事 [40,986 千円] 【新規】
老朽化した給排水設備の上水道・下水道への接続を行う。
- ・人工芝グラウンドのこけら落としイベント委託、テント・ベンチ等備品 [2,839 千円]

②若年層の体力づくりと運動習慣の定着 [15,501 千円] 【継続】

トレーニングルームやトレーナー等の活用、スポーツ協会や少年団の活動等により子どもや働き盛り世代の運動習慣の定着を図る。

(4) 文化芸術振興と文化財の保存・活用

①音楽の魅力発見事業 [350 千円] 【継続】

鳥取県文化振興財団とのパートナー協定を活かし、町民の文化芸術鑑賞機会の継続的な提供を行う。

②国特別史跡斎尾廃寺跡発掘調査事業 [2,951 千円] 【継続】

山陰地方唯一の特別史跡「斎尾廃寺跡」の今後の活用方針検討にあたり、総括報告書の作成に

向けた発掘調査（再調査）と編成準備を行う。

1.4 人権・同和教育課

(1) 町人権施策基本方針に基づく事業展開

① ことさら人権まなびの集い（法務省委託）12月上旬予定 [259千円] 【継続】

一人ひとりの違いを認め合い、共に生きる社会の実現に向け、様々な人権問題について考えることを目的に開催する。

〈実践発表〉人権学習発表

〈啓発活動〉人権啓発パネル展示、人権標語展示等

〈講演会〉人権講演会

② 人権・同和教育部落懇談会の開催 [378千円] 【継続】

地域における人権意識の高揚を図り、あらゆる差別の解消と人権尊重のまちづくりを町民と町が協働して推進する。

・各部落単位で実施

・開催時期：10月～12月（事前説明会を9月下旬から各地区ごとに実施）

③ 町人権・同和教育推進協議会による人権啓発事業の推進 [450千円] 【継続】

様々な人権問題の正しい理解と認識を広げ、町民及び関係者一人ひとりの参加による、人権が尊重され誰もが安心・安全に暮らせる住みよい琴浦町の実現を図る。

④ 住民意識調査の実施 [967千円] 【新規】

人権・同和教育の取組みと成果と課題を明らかにし、今後のより効果的な人権・同和教育の推進を図るため住民意識調査を実施する。

⑤ 各文化センターの運営（隣保館事業・児童館事業）【継続】

[隣保館運営：7,261千円（東伯：3,739千円、赤碕：3,522千円）]

[児童館運営：13,178千円（東伯：11,938千円、赤碕：1,240千円）]

・相談業務（支援体制）の充実

・人権教育学習（「人権まなびの講座」）

・小中学生学習会で人権尊重における町の担い手を育成する。

・東伯文化センター空調改修工事 [11,441千円] 【新規】

隣保館事業及び児童館事業を円滑に運営していくため、計画的に改修工事を行う。

詳細設計業務及び本体工事（遊戯室・図書室・事務室）

第4 当初予算の分析

1 一般会計・特別会計当初予算額

(単位：千円、%)

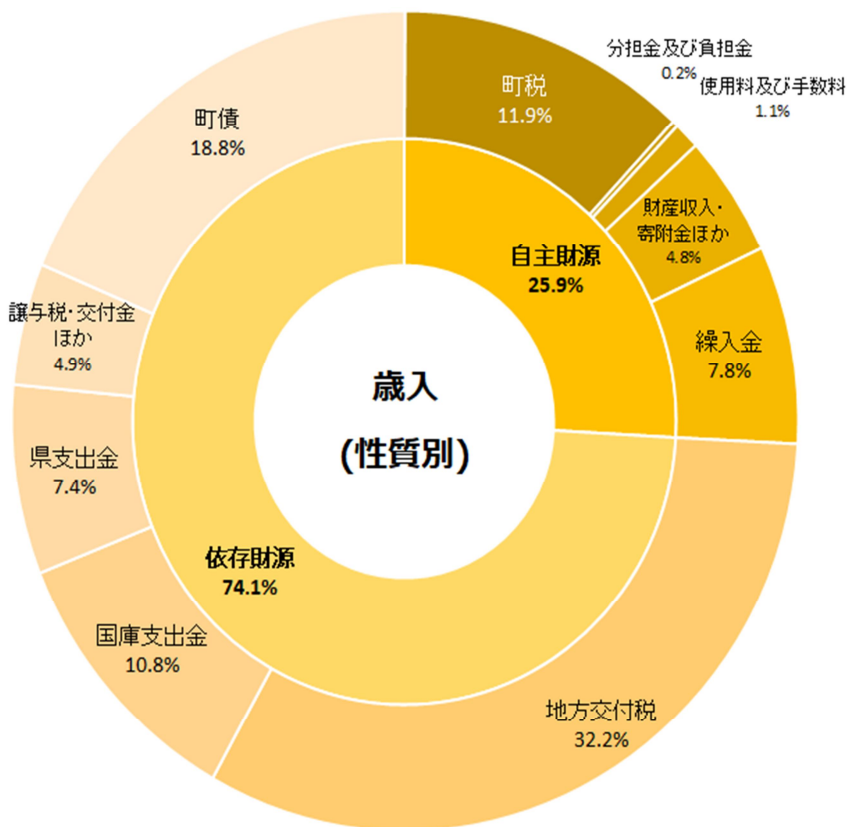
会計名	令和8年度	令和7年度	比較増減	増減率	
一般会計	14,853,000	13,164,000	1,689,000	12.8	
国民健康保険特別会計	1,863,501	1,834,613	28,888	1.6	
介護保険特別会計	2,288,272	2,252,809	35,463	1.6	
後期高齢者医療特別会計	370,054	317,829	52,225	16.4	
船上山発電所管理特別会計	26,457	26,679	△ 222	△ 0.8	
八橋財産区特別会計	28	28	0	0.0	
浦安財産区特別会計	26	26	0	0.0	
下郷財産区特別会計	6	6	0	0.0	
上郷財産区特別会計	6	6	0	0.0	
古布庄財産区特別会計	6	6	0	0.0	
赤碓財産区特別会計	17,326	17,801	△ 475	△ 2.7	
成美財産区特別会計	13,882	13,992	△ 110	△ 0.8	
安田財産区特別会計	9,472	9,177	295	3.2	
以西財産区特別会計	67,716	67,975	△ 259	△ 0.4	
水道事業会計	収益的支出	351,581	338,434	13,147	3.9
	資本的支出	634,519	791,840	△ 157,321	△ 19.9
下水道事業会計	収益的支出	906,001	886,764	19,237	2.2
	資本的支出	1,074,189	867,948	206,241	23.8
合計	22,476,042	20,589,933	1,886,109	9.2	

2 一般会計当初予算（歳入）

（単位：千円、％）

区 分	令和8年度		令和7年度		比較増減	増減率	
	予算額	構成比	予算額	構成比			
自主財源	町税	1,772,690	11.9	1,762,584	13.4	10,106	0.6
	分担金及び負担金	35,516	0.2	38,016	0.3	△ 2,500	△ 6.6
	使用料及び手数料	159,104	1.1	156,037	1.2	3,067	2.0
	財産収入	24,574	0.2	24,967	0.2	△ 393	△ 1.6
	寄附金	409,312	2.8	407,811	3.1	1,501	0.4
	繰入金	1,159,410	7.8	1,018,673	7.7	140,737	13.8
	繰越金	100,000	0.6	100,000	0.8	0	0.0
	諸収入	184,430	1.2	324,514	2.5	△ 140,084	△ 43.2
	小 計	3,845,036	25.9	3,832,602	29.1	12,434	0.3
依存財源	地方譲与税	119,112	0.8	120,556	0.9	△ 1,444	△ 1.2
	地方消費税交付金	494,301	3.3	429,778	3.3	64,523	15.0
	地方特例交付金	29,830	0.2	11,259	0.1	18,571	164.9
	地方交付税	4,790,000	32.2	4,580,000	34.8	210,000	4.6
	国庫支出金	1,608,308	10.8	1,544,285	11.7	64,023	4.1
	県支出金	1,105,791	7.4	1,109,304	8.4	△ 3,513	△ 0.3
	町債	2,789,400	18.8	1,465,300	11.1	1,324,100	90.4
	その他	71,222	0.6	70,916	0.5	306	0.4
小 計	11,007,964	74.1	9,331,398	70.9	1,676,566	18.0	
合 計	14,853,000	100.0	13,164,000	100.0	1,689,000	12.8	

※計数は四捨五入等によって端数等において合計は一致しないものがある。

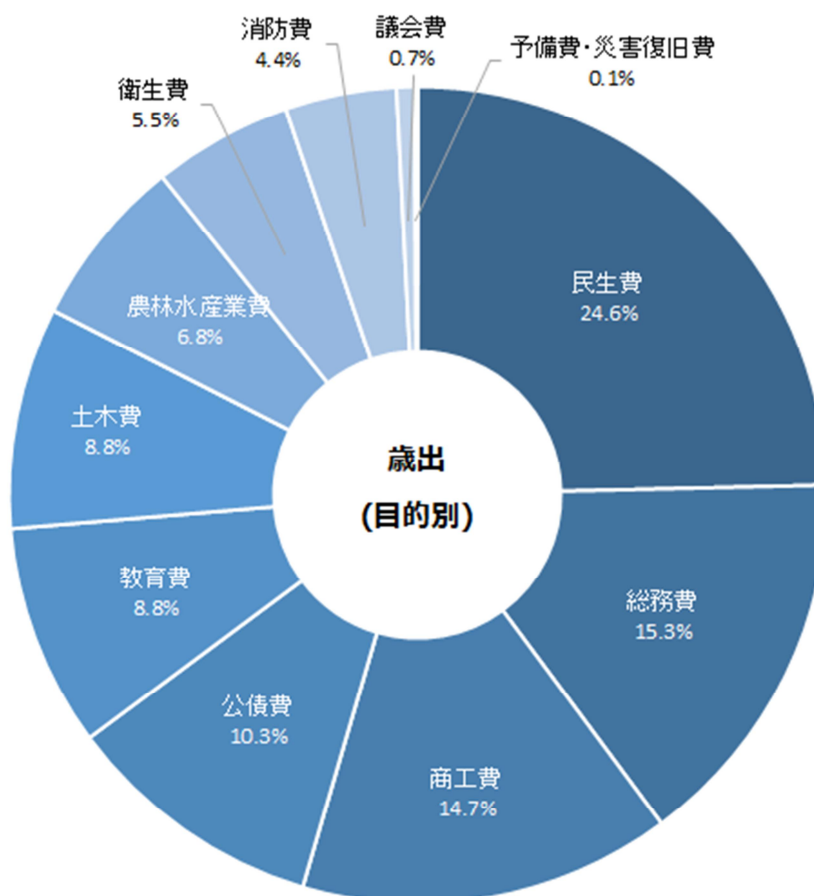


3 一般会計当初予算（歳出：目的別）

（単位：千円、％）

区 分	令和8年度		令和7年度		比較増減	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
議 会 費	105,157	0.7	96,553	0.7	8,604	8.9
総 務 費	2,266,197	15.3	2,870,907	21.8	△ 604,710	△ 21.1
民 生 費	3,658,426	24.6	3,464,100	26.3	194,326	5.6
衛 生 費	818,785	5.5	641,780	4.9	177,005	27.6
農 林 水 産 業 費	1,005,806	6.8	1,233,523	9.4	△ 227,717	△ 18.5
商 工 費	2,178,165	14.7	392,717	3.0	1,785,448	454.6
土 木 費	1,305,496	8.8	1,101,430	8.4	204,066	18.5
消 防 費	652,899	4.4	363,512	2.8	289,387	79.6
教 育 費	1,311,046	8.8	1,471,686	11.2	△ 160,640	△ 10.9
災 害 復 旧 費	1,047	0.0	1,045	0.0	2	0.2
公 債 費	1,530,168	10.3	1,506,867	11.5	23,301	1.5
予 備 費	19,808	0.1	19,880	0.1	△ 72	△ 0.4
合 計	14,853,000	100.0	13,164,000	100.0	1,689,000	12.8

※計数は四捨五入等によって端数等において合計は一致しないものがある。

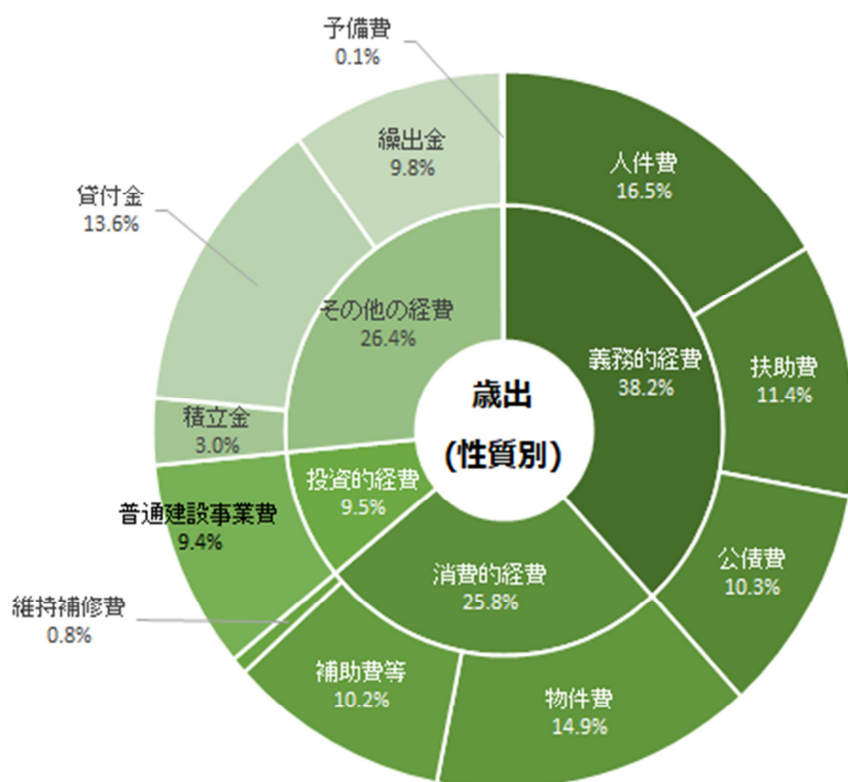


4 一般会計当初予算（歳出：性質別）

（単位：千円、％）

区 分		令和8年度		令和7年度		比較増減	増減率
		予算額	構成比	予算額	構成比		
義務的経費	人件費	2,453,434	16.5	2,411,517	18.3	41,917	1.7
	扶助費	1,695,348	11.4	1,699,399	12.9	△ 4,051	△ 0.2
	公債費	1,530,168	10.3	1,506,867	11.5	23,301	1.5
	小計	5,678,950	38.2	5,617,783	42.7	61,167	1.1
投資的経費	普通建設事業費	1,402,644	9.4	1,758,037	13.4	△ 355,393	△ 20.2
	災害復旧費	1,047	0.01	1,045	0.01	2	0.2
	小計	1,403,691	9.5	1,759,082	13.4	△ 355,391	△ 20.2
消費的経費	物件費	2,207,100	14.9	2,229,286	16.9	△ 22,186	△ 1.0
	維持補修費	111,876	0.8	104,648	0.8	7,228	6.9
	補助費等	1,510,667	10.2	1,355,080	10.3	155,587	11.5
	小計	3,829,643	25.8	3,689,014	28.0	140,629	3.8
その他の経費	積立金	448,101	3.0	445,634	3.4	2,467	0.6
	貸付金	2,012,180	13.6	223,180	1.7	1,789,000	801.6
	繰出金	1,460,627	9.8	1,409,427	10.7	51,200	3.6
	小計	3,920,908	26.4	2,078,241	15.8	1,842,667	88.7
予備費		19,808	0.1	19,880	0.2	△ 72	△ 0.4
合 計		14,853,000	100.0	13,164,000	100.0	1,689,000	12.8

※計数は四捨五入等によって端数等において合計は一致しないものがある。



5 特別会計等の予算の特徴

(1) 国民健康保険特別会計

町が行う保険給付に必要な費用は、全額県からの交付金で賄う。子ども・子育て支援金制度の創設に伴い、新たに子ども・子育て支援金を賦課・徴収し、納付金として県へ納める。また、国保特定健診の受診率を向上させるため、受診者の対象年齢（41・46・51・56・61・66・71歳）の自己負担金無償化を継続して実施し、連続受診、習慣化の促進を図る。（人間ドック助成対象年齢の翌年に対象年齢を設定）※5年間限定実施（2年目）

(2) 介護保険特別会計

介護を要する高齢者が増加傾向にある中、必要な介護サービスを受けることができるよう、令和7年度の給付実績見込みを基に予算を計上する。令和8年度は、第10期介護保険事業・高齢者福祉計画（令和9～11年度）の策定年となるため、国の制度改正等を踏まえながら、適正な計画策定及び介護保険料の設定を行う。

(3) 後期高齢者医療特別会計

保険者である後期高齢者医療広域連合が賦課した保険料を町が徴収し、徴収した保険料を負担金として後期高齢者医療広域連合へ納付する。

(4) 船上山発電所管理特別会計

船上山発電所は、平成26年12月から船上山ダムのかんがい用水及び河川放流水を利用して発電を行っている。

年間の発電可能量は、過去の実績に基づき542MWh（メガワットアワー）を見込んでおり、売電価格は固定価格買取制度を活用するため、20年間1kWh（キロワットアワー）当たり税抜き34円で固定され、全量を売電して発電所管理の財源とするとともに、土地改良施設等の維持管理費の軽減や自然環境の保全に寄与する。

(5) 水道事業会計

水道事業の経営基盤の安定を図り、安心・安全な水を安定的に供給するため、施設の整備及び適切な維持管理を行う。

(6) 下水道事業会計

下水道事業の経営基盤の安定を図り、生活環境の向上と公共水域の水質改善を図るため、施設の整備及び適切な維持管理を行う。

6 地方債残高及び基金残高

(1) 地方債残高

区 分	令和6年度末 現在高	令和7年度末 現在高見込額	当該年度中増減見込み		当該年度末 現在高見込額
			当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還見込額	
1 普通債	千円 6,758,796	千円 8,455,169	千円 3,025,100	千円 1,087,500	千円 10,392,769
(1) 総務	1,957,296	1,894,364	210,800	186,667	1,918,497
(2) 民生	421,387	1,139,343	43,900	126,108	1,057,135
(3) 農林	290,610	640,449	63,900	38,120	666,229
(4) 土木	1,615,309	1,774,834	265,100	254,823	1,785,111
(5) 住宅	94,554	57,444	50,000	30,693	76,751
(6) 消防	225,633	213,737	34,700	50,391	198,046
(7) 教育	1,715,463	2,058,608	310,500	279,394	2,089,714
(8) 商工	265,323	456,201	2,043,000	28,411	2,470,790
(9) その他	173,221	220,189	3,200	92,893	130,496
2 災害復旧債	63,719	55,052	5,200	9,863	50,389
(1) 農林	14,437	12,208	5,200	3,425	13,983
(2) 土木	49,282	42,844	0	6,438	36,406
(3) その他 災害復旧	0	0	0	0	0
3 その他	2,650,741	2,340,579	0	306,983	2,033,596
合計	9,473,256	10,850,800	3,030,300	1,404,346	12,476,754

(2) 基金残高

区 分	令和6年度末 現在高	令和7年度末 現在高見込額	当該年度中増減見込み		当該年度末 現在高見込額
			当該年度中 積立見込額	当該年度中 取崩見込額	
1 財政調整基金	千円 1,109,646	千円 1,174,425	千円 13,000	千円 442,000	千円 745,425
2 減債基金	353,445	373,522	1	77,000	296,523
3 その他の特定目的基金	2,106,071	2,105,404	435,100	624,217	1,916,287
(1) 公共施設建設基金	732,507	732,738	1	268,500	464,239
(2) 地域振興基金	887,990	890,694	1	0	890,695
(3) ふるさと未来夢基金	127,309	124,599	400,001	330,000	194,600
(4) コーポラスことうら基金	207,060	215,166	7,476	0	222,642
(5) 光ファイバーネットワーク施設基金	53,289	57,090	4,059	0	61,149
(6) その他	97,916	85,117	23,562	25,717	82,962
合 計	3,569,162	3,653,351	448,101	1,143,217	2,958,235